

## 平成18年6月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年4月24日

会社名 株式会社 構造計画研究所

（JASDAQ・コード番号：4748）

（URL <http://www.kke.co.jp>）

問合せ先 代表者 代表取締役社長

服部 正太

責任者 執行役員（本社管理ユニット長）

奥村 光男

（TEL：03-5342-1141）

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 当期より、固定資産の減損会計に係る会計基準を適用しております。  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成18年6月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年7月1日～平成18年3月31日）

#### (1) 経営成績の進捗状況

（百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年6月期第3四半期	6,244	(3.3)	160	( )	219	( )	143	( )
17年6月期第3四半期	6,043	(9.8)	209	( )	278	( )	229	( )
(参考)17年6月期	9,473	(6.7)	550	(46.8)	462	(68.2)	7	(90.8)

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年6月期第3四半期	23 99	
17年6月期第3四半期	38 27	
(参考)17年6月期	1 28	1 27

(注)1. 期中平均株式数：平成18年6月期第3四半期 5,998,100株  
 平成17年6月期第3四半期 5,997,488株

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

#### (2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年6月期第3四半期	12,160	2,937	24.2	484 47
17年6月期第3四半期	11,830	2,884	24.4	479 39
(参考)17年6月期	10,352	3,055	29.5	515 04

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年6月期第3四半期	585	194	1,494	1,017
17年6月期第3四半期	467	85	1,321	1,352
(参考)17年6月期	621	320	581	303

### 3. 平成18年6月期の業績予想（平成17年7月1日～平成18年6月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	10,000	620	330

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 54円43銭

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

[ 経営成績の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期におけるわが国経済は、海外経済の拡大のもとで輸出が増加し、国内民間需要も高水準の企業収益や雇  
用者所得の緩やかな増加を背景に増加傾向で推移してまいりました。こうした内外需要の増加を背景に、生産も増加基  
調をたどり、景気は着実に回復を続けてまいりました。

情報サービス産業におきましては、国内企業の過剰設備・過剰債務などの構造的な調整圧力が概ね払拭されつつある  
中で、情報化投資は増加傾向で推移してまいりました。

このような経営環境にあつて、当社では「知識テクノロジー企業」を標榜し、多様な知識・技術を融合した総合的な  
コンサルティングビジネスの確立に努めており、高付加価値を生み出すための企業体質を構築することを重点施策とし  
て取り組んでまいりました。昨今、顧客のニーズはますます多様化・複雑化しておりますが、これまで当社に蓄積して  
きた「知」の資産を最大限に活用し、技術力・営業力・提案力を総合的に駆使して、多角的な視点で顧客の抱える問題  
解決に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期における業績は堅調に推移し、受注高は86億89百万円（前年同期比15.3%増）、受注残高  
は58億50百万円（前年同期比34.9%増）、売上高は62億44百万円（前年同期比3.3%増）となりました。また、利益面  
も改善され、営業損失は1億60百万円、経常損失は2億19百万円、四半期純損失は1億43百万円となりました。

（事業別の状況について）

【ソフトウェア開発】

ソフトウェア開発事業における当第3四半期の売上高は、31億55百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

移動通信・モバイル・ネットワークシステム等の通信関連ビジネスが好調に推移し、受注高、売上高ともに伸びを牽  
引しております。このほか、製造業関連ビジネスは、前年同期並の売上高ではありますが、受注高は好調に推移して  
おります。

【エンジニアリングコンサルティング】

エンジニアリングコンサルティング事業における当第3四半期の売上高は、13億36百万円（前年同期比14.0%減）と  
なりました。

マーケティング・意思決定支援関連のコンサルティング業務が好調に推移しており、構造設計・防災関連ビジネスの  
受注高も着実に増加しております。不採算事業の戦略的組み換えを進めているため、全体の売上高は減少して  
おりますが、利益率は安定的に推移しております。

【パッケージソフト】

パッケージソフト事業における当第3四半期の売上高は、17億51百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

建築・土木関連のソフトウェアは伸び悩んでおりますが、従来からの主力製品である、熱流体解析ソフトウェア  
「EFD.Lab」、マーケティング・意思決定支援ソフトウェア「Crystal Ball」などが順調に推移しているほか、新製品で  
ある高速・高精度ネットワークシミュレーター「QualNet」、統計解析ソフトウェア「MINITAB」も好調に売上高を伸ば  
しております。

（参考1）受注の状況

（百万円未満切捨て）

	18年6月期第3四半期			17年6月期第3四半期		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
ソフトウェア開発	4,909 (20.2)	3,155 ( 6.8)	3,729 (43.1)	4,083	2,955	2,605
エンジニアリング コンサルティング	1,950 ( 6.9)	1,336 ( 14.0)	1,786 (31.9)	1,824	1,554	1,354
パッケージソフト	1,829 (12.4)	1,751 (14.2)	334 ( 11.5)	1,627	1,533	378
合 計	8,689 (15.3)	6,244 ( 3.3)	5,850 (34.9)	7,535	6,043	4,337

（注）パーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

[ 財政状態の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期における「現金及び現金同等物の期末残高」は、前期末に比べ7億14百万円増加し、10億17百万円となりました。

営業活動におけるキャッシュ・フローは、主に受注高の増加に伴うたな卸資産の増加などにより、5億85百万円の支出となりました。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、主に海外パートナーとの連携強化のための無形固定資産の取得などにより、1億94百万円の支出となりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、主に営業収入が一時期に集中することに伴う短期借入金の純増などにより、14億94百万円の収入となりました。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当社は、ソフトウェア開発およびエンジニアリングコンサルティングによる売上高が高い比率を占めており、これらの成果品の引渡し、多くの顧客が決算期を迎える3月末から6月末に集中する傾向がありますが、前記の通り、当第3四半期までの業績は堅調に推移しており、受注状況等を鑑みても、中期経営計画の初年度目標をほぼ達成した前期と同様に、中期経営計画の2年目となる当期も計画を十分に達成できるものと判断しております。

従いまして、前回発表（平成18年2月21日付の中間決算短信）の通期の業績並びに配当の予想に変更はありません。

（参考2）通期業績に占める割合

（百万円未満切捨て）

	18年6月期		17年6月期		通期実績
	第3四半期	通期予想	第3四半期	通期実績	
売上高	百万円 6,244 (62.4)	百万円 10,000	百万円 6,043 (63.8)	百万円 9,473	百万円 9,473
経常利益	219 ( )	620	278 ( )	462	462
当期純利益	143 ( )	330	229 ( )	7	7

（注）パーセント表示は、通期業績に占める第3四半期の割合を示しております。

以上

[添付資料]

(1) 第3四半期貸借対照表

(単位：千円、単位未満切捨て)

科 目	当第3四半期会計期間末 (平成18年3月31日現在)		前第3四半期会計期間末 (平成17年3月31日現在)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成17年6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1.現金及び預金	1,017,948		1,352,639		303,795	
2.受取手形	104,814		45,381		122,551	
3.売掛金	1,640,431		1,857,892		1,873,273	
4.たな卸資産	1,618,879		1,168,236		703,634	
5.その他	862,852		727,468		413,093	
貸倒引当金	55,537		60,249		64,647	
流動資産合計	5,189,388	42.7	5,091,368	43.0	3,351,701	32.4
固定資産						
1.有形固定資産						
(1)建物	1,904,979		1,986,638		1,967,532	
(2)土地	3,568,407		3,597,417		3,597,417	
(3)その他	71,730		80,580		75,424	
有形固定資産合計	5,545,117	45.6	5,664,635	47.9	5,640,373	54.5
2.無形固定資産	467,589	3.8	398,582	3.4	471,088	4.5
3.投資その他の資産	1,041,825		749,959		962,932	
貸倒引当金	83,887		74,188		73,344	
投資その他の資産合計	957,937	7.9	675,770	5.7	889,587	8.6
固定資産合計	6,970,644	57.3	6,738,988	57.0	7,001,049	67.6
資産合計	12,160,033	100.0	11,830,357	100.0	10,352,751	100.0

(単位：千円、単位未満切捨て)

科 目	期 別	当第3四半期会計期間末 (平成18年3月31日現在)		前第3四半期会計期間末 (平成17年3月31日現在)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成17年6月30日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
			%		%		%
( 負 債 の 部 )							
流 動 負 債							
1. 買 掛 金		754,200		642,996		523,343	
2. 短 期 借 入 金		2,430,000		2,230,000		700,000	
3. 1年以内に返済予定の長期借入金		1,215,000		1,212,500		1,190,000	
4. そ の 他		1,421,843		1,196,279		1,257,539	
流 動 負 債 合 計		5,821,044	47.8	5,281,775	44.6	3,670,883	35.5
固 定 負 債							
1. 長 期 借 入 金		2,342,500		2,892,500		2,606,250	
2. 退 職 給 付 引 当 金		939,895		637,074		886,301	
3. 役 員 退 職 慰 労 引 当 金		119,410		134,150		134,150	
固 定 負 債 合 計		3,401,805	28.0	3,663,724	31.0	3,626,701	35.0
負 債 合 計		9,222,849	75.8	8,945,500	75.6	7,297,584	70.5
( 資 本 の 部 )							
資 本 金		1,010,200	8.3	1,010,200	8.5	1,010,200	9.8
資 本 剰 余 金							
1. 資 本 準 備 金		252,550		252,550		252,550	
2. そ の 他 資 本 剰 余 金		877,971		878,380		878,275	
資 本 剰 余 金 合 計		1,130,521	9.3	1,130,930	9.6	1,130,825	10.9
利 益 剰 余 金							
1. 任 意 積 立 金		340,070		419,577		419,577	
2. 当 期 未 処 分 利 益		473,885		360,458		597,617	
利 益 剰 余 金 合 計		813,956	6.7	780,036	6.6	1,017,195	9.8
その他有価証券評価差額金		28,628	0.3	8,870	0.1	6,245	0.1
自 己 株 式		46,123	0.4	45,180	0.4	109,300	1.1
資 本 合 計		2,937,183	24.2	2,884,856	24.4	3,055,166	29.5
負 債 ・ 資 本 合 計		12,160,033	100.0	11,830,357	100.0	10,352,751	100.0

## (2) 第3四半期損益計算書

(単位：千円、単位未満切捨て)

科 目	当第3四半期会計期間 平成17年7月1日から 平成18年3月31日まで		前第3四半期会計期間 平成16年7月1日から 平成17年3月31日まで		前事業年度 要約損益計算書 平成16年7月1日から 平成17年6月30日まで	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	6,244,061	100.0	6,043,674	100.0	9,473,576	100.0
売 上 原 価	4,351,196	69.7	4,400,897	72.8	6,444,530	68.0
売 上 総 利 益	1,892,864	30.3	1,642,776	27.2	3,029,046	32.0
販売費及び一般管理費	2,053,583	32.9	1,852,558	30.7	2,478,915	26.2
営業利益又は 営業損失( )	160,719	2.6	209,782	3.5	550,130	5.8
営業外収益	16,373	0.3	12,174	0.2	18,758	0.2
営業外費用	74,871	1.2	81,182	1.3	106,503	1.1
経常利益又は 経常損失( )	219,217	3.5	278,789	4.6	462,385	4.9
特別利益	26,867	0.4				
特別損失	34,695	0.5	79,894	1.3	384,526	4.1
税引前当期純利益 又は税引前当期純損失( )	227,045	3.6	358,684	5.9	77,858	0.8
法人税、住民税及び事業税	7,484	0.1	7,477	0.1	293,000	3.1
法人税等調整額	90,609	1.4	136,651	2.2	222,789	2.4
当期純利益 又は当期純損失( )	143,920	2.3	229,511	3.8	7,647	0.1
前期繰越利益	617,806		589,969		589,969	
当期未処分利益	473,885		360,458		597,617	

## (3) 第3四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、単位未満切捨て)

科 目	期 別		
	当第3四半期会計期間	前第3四半期会計期間	前事業年度 要約キャッシュ・フロー計算書
	平成17年7月1日から 平成18年3月31日まで	平成16年7月1日から 平成17年3月31日まで	平成16年7月1日から 平成17年6月30日まで
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期純利益又は税引前当期純損失( )	227,045	358,684	77,858
2. 減価償却費	229,927	266,214	356,639
3. 減損損失	29,010		
4. 退職給付引当金の増加額	53,594	115,358	364,584
5. 受取利息及び受取配当金	1,057	96	2,542
6. 支払利息	71,554	79,397	103,963
7. 売上債権の減少額又は増加額( )	795,480	140,747	268,015
8. たな卸資産の減少額又は増加額( )	904,228	375,881	127,185
9. 仕入債務の増加額	186,412	152,862	128,121
10. 未払金の減少額( )又は増加額	38,514	19,028	55,457
11. 未払費用の減少額( )又は増加額	481,690	430,723	52,918
12. その他	127,505	215,804	73,687
小 計	159,051	175,972	922,484
13. 利息及び配当金の受取額	1,072	153	2,584
14. 利息の支払額	73,880	81,664	101,598
15. 法人税等の支払額	354,137	210,477	201,553
営業活動によるキャッシュ・フロー	585,997	467,960	621,917
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	17,345	15,330	19,385
2. 無形固定資産の取得による支出	170,667	89,342	218,007
3. 投資有価証券の取得による支出	38,014	21,080	125,299
4. 投資有価証券の売却等による収入		87,943	87,943
5. 保険積立金の解約等による収入	36,959		
6. その他	5,765	47,210	45,677
投資活動によるキャッシュ・フロー	194,832	85,020	320,426
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増加額	1,730,000	1,730,000	200,000
2. 長期借入れによる収入	700,000	650,000	650,000
3. 長期借入金の返済による支出	938,750	1,008,750	1,317,500
4. 自己株式の取得による支出	34,554	33,382	98,388
5. 自己株式の処分による収入	97,213	43,246	43,687
6. 配当金の支払額	58,926	59,297	59,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,494,982	1,321,816	581,498
現金及び現金同等物に係る換算差額			
現金及び現金同等物の増加額又は減少額( )	714,152	768,836	280,007
現金及び現金同等物の期首残高	303,795	583,803	583,803
現金及び現金同等物の期末残高	1,017,948	1,352,639	303,795